



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2008年（平成20年）3月5日号 No. 1423

目次

■2007年のロシアの貿易と外国投資受入	1
■トピックス	7
丸紅がガस्पロム・グループから排出権を購入／7	
北海道の岩倉建設など9社がサハリンに耐震マンション／7	
■エトセトラ	8
新刊のご案内／8	
■ロシアNIS貿易会関連の行事予定	8
■ロシア・NIS諸国通貨の為替レート	9

2007年のロシアの貿易と外国投資受入

はじめに

ロシア連邦国家統計局のウェブサイトにおいて、2007年のロシアの貿易および外国投資受入状況のデータが発表されたので、今回はこれにもとづいて（一部、ロシア中央銀行およびロシア連邦関税局のサイトからもデータを補っている）、ロシアの最新の貿易および外国投資データを整理して紹介することにする。

データ解説

国際収支統計によれば、ロシアの輸出入は図1、表1に見るように推移している。2007年の輸入は3,552億ドル（前年比16.9%増）、輸出は2,231億ドル（同35.4%増）であった。

ここに来て、輸出の伸びがやや鈍化するのに対して、輸入の伸びが加速するという傾向が顕著になりつつある。2007年の輸出の伸び率が5年振りの低い水準であるのに対し、輸入の伸び率は過去最高を記録している。その結果、貿易収支は相変わらず大幅な黒字であるものの、黒字幅は2006年の1,392億ドルから、2007年の1,321億ドルへと縮小した。ロシア経済は内需主導型の成長に移行しており、消費の過熱という様相も呈し始めたと言える。当然、ルーブル高の影響もあるだろう。

表2、表3には、輸出入商品構成が示されている。図1、表1が国際収支ベースであるのに対し、表2以降は通関統計ベースであり、額が一致しないので、ご注意いただきたい。